

## 平成19年度第2回教育学習支援チーム会議議事録(案)

開催日時 平成19年9月6日(木) 13:10~14:30  
開催場所 福井キャンパス管理棟大会議室  
小浜キャンパス学科長室

### ○構成員

出席者 交野副学長(教育)、廣瀬准教授(経済学部)、木元准教授(生物資源学部)、日并准教授(生物資源学部)、近藤准教授(生物資源学部)、本田教授(看護福祉学部)、塚本准教授(看護福祉学部)、菊沢教授(学術教養センター)、山川教授(学術教養センター)、亀田准教授(学術教養センター)(以上10名)

欠席者 佐野准教授(経済学部)、水田准教授(生物資源学部)

○事務局 江守教育・学生支援部長、田中課長代理、大野主任、西本主事、杉村主事(以上5名)

### 議事の概要

#### 1 前回議事録(案)について

平成19年度第1回教育学習支援チーム会議議事録(案)が承認された。

#### 2 報告事項

##### (1) 2007年度前期FD活動報告について

###### ・授業評価(資料1)(資料2)

資料に基づき、菊沢教授から前期授業評価の実施状況が報告された。調査票回収枚数について、集計業者が1つでも「該当なし」にマークした回答用紙をすべて無効扱いにしてしまったことが分かり、再集計を行っているため、修正した結果を後日お知らせすることが報告された。

###### ・授業公開(資料3)

###### ・学外研修(資料4)

菊沢教授から資料に基づき、これまでの授業公開と学外研修の取り組みが報告された。

##### (2) 授業評価結果の扱いについて(資料5)

7月の教育研究審議会で、各学部長に資料のとおり教員データの取り扱いに関する依頼をしたことが報告された。それを受けて、菊沢教授が授業評価結果の分析を行い、参考資料2のとおり、毎年改善が重ねられていることが報告された。交野チーム長から、このように評価が上がっていることの分析として、教員にどのような改善努力をしたのかについて、アンケートを実施し、中期目標のFDに関する取り組みのひとつとしてはどうかとの提案が出され、了承された。

#### 3 協議事項

##### (1) 2007年度後期FD事業実施について

###### ・授業評価

菊沢教授から、後期の授業評価の実施期間は原則として1月17日から1月30日とし、それより早めに実施したい講義に関しては、その都度実施してもよいとすることが提案され、了承された。

###### ・授業公開

授業公開については、参加教員が少ないことが指摘され、今まで授業公開に参加していない教員に参加のメリットなどを伝えるなど、教授会等を通じて働きかけていくことが確認

された。

・FD研修

学外研修に参加する旅費や研修会を開催する経費は予算を確保してあることが報告された。それを受け、10月末を目途に、各学部での取り組み予定をとりまとめ、より多くの教員が研修会などに参加できるように、調整を行うことが確認された。

(2) ケータイによる授業評価等について(資料6)

菊沢教授から携帯電話を利用した授業評価システムの紹介があり、実験的に行った取り組みの内容が報告された。

(3) 遠隔講義への対応について(資料7)

菊沢教授、山川教授から現在の遠隔講義システムの説明とその問題点についての指摘があった。また、2008年10月には現在の遠隔講義システムやWebCTライセンスの更新が予定されていることも報告された。これらを受け、交野チーム長から、小浜キャンパスの学部化に併せて予算要求を行うなど、遠隔講義の環境をよりよいものに整備していくことが提案され、了承された。

4 その他

(1) テレビ会議/講義システムのデモ実施(福井キャンパス小会議室にて)